幻想と興奮　現代に甦る上杉絵巻

concept 敬う 楽しむ 伝える 招く

米沢 上杉まつり

4.29(土) Opening Festival 躍動!! 唄と踊りの二重奏 開幕祭

会場…伝国の杜前広場　時間 9時00分~17時30分

かつて城下の春まつりと呼ばれていた米沢上杉まつり。雪国米沢にとってこのおまつりは、長く厳しい冬を乗り越えて春の訪れを告げる風物詩でもあります。

その幕開けを飾るのが開幕祭。上杉謙信公の命日であるこの日、千人もの踊り手が色とりどりの衣裳に身を包み、米沢新調や花笠音頭を奉納します。

オープニングセレモニー（開幕宣言・鏡開き）

◆時　間／8時50分~
◆内　容／開幕宣言・鏡開き
開幕太鼓（上杉太鼓保存会）
奉納舞踊（藤美会）

ステージイベント

◆時　間／9時00分~11時00分
12時50分~17時25分
◆内　容／踊りや太鼓、民謡など

ステージイベントスケジュール

〈内　容〉	〈団　体　名〉
第一部	
歌と踊り	醍醐会 フラワーコート米沢
よさこい踊り	南陽心山連
詩吟	桜園詩吟愛好会
ダンス	九里学園高校ダンス部
舞踊りと花笠踊り	米澤すず音民踊・山大花笠サークル四面楚歌
歌	小川一也
歌と踊り	米沢民謡風菊会
舞踊り	松隆め組
空手	米沢市空手道スポーツ少年団「嵐」
ピア／弾き語り	Mixone（ミックスワン）
―― 民踊流しのため一時中断 ――	
第二部	
歌	zero zero z
歌と踊り	ひまわり娘隊
健康体操	リズミックSBサークル
バトントワリング	popping candy
歌	舞鶴雲と葉月翼
ダンス	ダンスコミュニティ アルメール
ダンス	奈楽 安美恵withスーパーレディース
歌と演奏	ジャンバラヤズ
民族舞踊	ボランティア太陽
器楽合奏	山形清山会
剣と扇の舞	米沢剣聖会
踊り	敬徳の里ふるさと踊り愛好会
よさこい踊り	ようざん連
よさこいソーラン	昆・よさ恋米沢
ダンス	The Groovy75+KMA+team艶YA沙
歌	舞雨
ダンス・アイドル	Pinky Groove
歌とダンス	Ai-Girls
演武	やまがた愛の武将隊
ミュージカル	よねざわ市民ミュージカル伝国座
ダンス	チビザイル
歌と踊り	華ちゃんぽん
楽器演奏	吹奏楽研究クラブ（米沢興譲館高校）
ダンス	Cheerful新体操クラブ
ダンス	ダンススタジオオエクストピア
フラダンス	はるみフラスクール
キッズダンス	スタジオX1

※第２部のステージイベントは、民踊流し終了後、準備が整い次第始めます。
※スケジュールは当日変更になる可能性があります。

民踊流し

◆時　間／11時15分~
◆内　容／米沢新調、花笠音頭の交互パレード
◆コース／米織会館~伝国の杜

参　加　団　体（パレード順番・敬称略）

❶太鼓山車（米沢民謡会）先導車
❷藤美会
❸上杉小町　横断幕
❹米沢市職員厚生会
❺九里学園高校有志　九里幼稚園
❻米織青年連合会
❼米沢商工会議所女性会
❽米沢市金融団
❾万世木楽里会
❿普慈幼稚園
⓫手引き太鼓山車（米沢民謡会）
⓬米沢民踊研究会・米沢児童民踊会
⓭チビザイル
⓮ようざん連
⓯民謡民舞米菊会・華ちゃんぽん
⓰東和サークル
⓱通町まちづくり委員会（学童保育所風の子クラブ・米沢女子短大・栄養大）
⓲飛　翔
⓳株式会社 小嶋総本店
⓴米沢市民生委員児童委員連合協議会
㉑米沢市内郵便局
㉒米沢民踊愛好会 楽らくケアセンター
㉓米沢地区交通安全協会女性部
㉔株式会社 三友医療
㉕米沢商業高校
㉖やまがた愛の武将隊
㉗立正佼成会米沢教会

上杉謙信公をまつる上杉神社

上杉謙信公と鷹山公をまつる神社として、明治9年にかつての米沢城（松岬城）本丸跡に創建されました。のちに鷹山公は分祀され松岬神社に祀られるようになりました。現在の社殿は米沢大火後の大正12年に再建されたもので、設計は米沢出身で築地本願寺など多くの寺社設計を手掛けた建築家、伊東忠太博士によるものです。謙信公の命日である4月29日に春季例大祭が行われ、5月3日には神社の神輿が市内を練り歩きます。

5.2(火) Buteishiki 戦は己の欲のためにあらず 武禘式

会場…松川河川敷　時間 18時30分~

17時45分~ ●第５回愛と義のまち米沢エッセイコンテスト表彰式 ●上杉太鼓の披露

上杉謙信公はその生涯において、自ら陣頭に立って戦ったこと七十余度。部下の諸将に命じて出陣させたものを加えれば数えきれないほどです。その出陣の度に武禘式と称する儀式を行い、神仏に戦勝を祈りました。この儀式は神仏に代わって不正不義を討つという強い信念に基いたものです。当日は、武禘式保存会の会員によって再現されます。赤々と燃えるかがり火の中で、五沾水（ごてんすい）の儀・軍神勧請の儀などが約一時間にわたって荘厳にとり行われ、つめかけた観客をしばし戦国の世へ誘います。

武禘式参加団体（敬称略）

●上杉神社
●武禘式保存会
●上杉太鼓保存会
●上杉砲術隊
●吟道岳鷹会
●米沢青年会議所
●米沢剣道直養会少年部
●米沢恒武館
●米沢市消防団
●一般参加者

武禘式の流れ

武禘式の前に、謙信公は護摩堂に入り五壇護摩を行う。五壇護摩とは、五大尊明王（不動明王・隆三世明王・軍荼利明王・大威徳明王・金剛夜叉明王）に祈祷する事で、これによって自我を払い精神統一し、神仏の啓示を得る事が出来ると云われている。

一、開式宣言

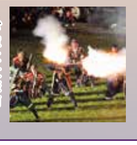
武将の集合を告げる「総登城」の太鼓が打ち鳴らされ、二十八将が会場へ駆けつける。

二、軍団集結

軍奉行が謙信公に全軍団の集結を告げ、侍組の子息達からなる「青龍隊」による演武、続いて「馬廻組槍隊」による槍舞が行われる。

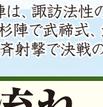
三、軍神勧請

軍神を招き迎える儀式、伶人、神官により奏楽が行われ、次に軍奉行の「軍神勧請」の声で、砲術隊による発砲があり、上杉太鼓が打ち鳴らされる。謙信公は軍師を従えて神前に進み祈祷を行う。



四、五沾水の儀

五沾水は神の水であり、これを受ける事で神に代わって敵を討つ信念が固められる。各武将は五沾水を軍奉行から受け、最後に軍奉行と軍師がそれを受ける。



五、賜　旗

謙信公によって先手の大将に「刀八毘沙門」の旗、三見の大将に上杉家家宝「八幡の御弓」、僧侶に帝から賜った「天賜の御旗」が渡される。出陣を前に、お能衆によって謙信公の和歌が朗詠される。

六、出　陣

謙信公の「出陣」の号令で、上杉太鼓・軍螺が打ち鳴らされる。軍奉行の抜刀の号令と謙信公の掛声により、武将達はそれに呼応し押前の鬨をあげ、上杉軍団は行進を行い、武禘式は終了する。

武禘式登場人物

上杉謙信公

先手の大将
1 柿崎和泉守景家
2 新発田因幡守治長
3 島津左京進規久

一見の大将
4 水原悉鉄守隆家
5 斎藤下野守朝信
6 竹俣三河守広綱

前備の大将
7 須田相模守満親
8 松本石見守景繁
9 下条藤摩守実頼

左備の大将
10 本庄越前守繁長
11 安田治部少輔長秀
12 長尾遠江守藤景

右備の大将
13 新発田尾張守長敦
14 山吉孫次郎豊守
15 加地安芸守知綱

本　陣
16 高梨太郎政頼
17 鮎川河内守忠秀
18 井津河内守清忠
19 内藤駿河守清政
20 村上左衛門尉義清
21 色部修理亮長実
22 宇佐見駿河守定勝
23 後藤信濃守勝元

後備の大将
24 中條越前守藤資
25 古志駿河守秀景
26 大崎筑前守高清

後押の大将
27 甘粕近江守景持

小荷駄の大将
28 直江大和守実綱

僧　侶
29 安　養　院

砲術隊長
30 丸田勘解由

見どころ Pickup 武禘式軍団行列

時間 16時30分~17時30分（下図参照）

夜に執り行われる「武禘式」の前に、謙信公や上杉二十八将らが、家祖謙信公の御霊に祈祷するため上杉神社→千勝院→上杉家廟所のルートを歩いて行進します。

5.3(水) Uesugi Parade 川中島へ向けていざ出陣！ 上杉行列

米沢市内　時間 9時30分~12時30分

市内の目抜き通りを、威風堂々たる上杉軍団の甲冑行列と、絢爛豪華なみこし渡御が練り歩きます。装飾山車や騎馬武者を含む約500人の上杉軍団。市内小学校の鼓笛隊と上杉神社おみこしから成るみこし渡御。総勢千数百人に及ぶ大パレードが繰り広げられ、戸毎の上杉紋旗が５月の風にはためきます。

見どころ Pickup 鼓笛隊パレード

〈スタート地点（行進開始予定時刻）〉
●南部小学校……南部小前西十字路（9:30）
●興譲小学校……米織会館（9:50）
●愛宕小学校……虎屋菓子店西側（10:10）
●西部小学校……堀立川橋西（10:25）
●北部小学校……白子神社（10:40）
●米沢幼稚園……そば処弥平（10:50）
●窪田小学校……ファミリーマート（旧会芳GS）（11:00）
●東部小学校……米沢一中（11:20）

今年の謙信役は、この方!!

柿崎　謙臣さん（48）（青森県十和田市在住）

全身全霊をもって謙信公を演じます!!

一生の思い出になればと思い申し込みました。謙信公の魅力を精一杯伝えたいです！

※オーディションにて選考。

上杉行列の編成

大沼前で合流

上杉軍団行列（興譲小学校~）10時30分出発

上杉騎馬隊
稲富流砲術隊
先手軍団
前備軍団
二見軍団
上杉太鼓車
右備軍団
本　陣
左備軍団
後備軍団
後押軍団
少年二十八将
女子薙刀隊
稚児太鼓車

川中島へ

みこし渡御（南部小学校前~）9時30分出発

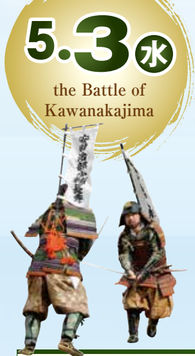
上杉両神社御神輿
松岬神社
前田慶次山車
直江兼続公山車
上杉節舞台車
役員山車
小学校鼓笛隊

5.3(水) the Battle of Kawanakajima 謙信公VS信玄、龍虎対決！！ 川中島合戦

会場…松川河川敷　時間 14時00分~15時30分

戦国史上最大の死闘といわれた上杉・武田の激突―その中でも永禄4年（1561）秋の川中島合戦一騎打ちが再現されます。

上杉行列のあと松川河畔に集結した大軍勢。残雪の吾妻連峰を背に南側が上杉軍、北側に武田軍がそれぞれ陣を構えます。上杉本陣は頭巾姿の謙信公を中心に28将が居並び、対する武田陣は、諏訪法性の兜を着けた信玄を赤備えの部隊が守ります。戦勝を祈願して上杉陣で武禘式、武田陣で三献の儀が行われたあと、上杉の雷筒―30匁筒の一斉射撃で決戦の火蓋が切られます。



上杉行列・川中島合戦参加団体（敬称略）

〈みこし渡御〉
●上杉・松岬両神社・信仰会・敬神婦人会・青年会
●愛と義観光㈱
●藤美会
●南部小学校
●興譲小学校
●愛宕小学校
●西部小学校
●北部小学校
●窪田小学校
●東部小学校
●米沢幼稚園
●米沢中央高校

〈上杉軍団行列・川中島合戦〉
●上杉太鼓保存会
●米沢蒲古式砲術保存会
●九里学園高校
●米沢工業高校
●米沢商業高校
●山形おきたま農業協同組合
●立正佼成会米沢教会
●東北電力企業グループ
●特定非営利活動法人 With優
●喜多方市役所
●米沢剣道直養会少年部
●山形県立米沢女子短期大学
●上杉小町
●㈱エービーエム
●米沢市議会
●（一社）山形県聴覚障害者協会置賜支部
●米沢市赤十字奉仕団
●㈱東邦銀行米沢支店
●置賜総合支庁
●一般参加者

川中島合戦の主な流れ

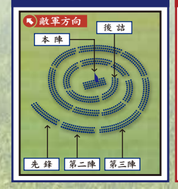
一、朝霧晴れる

早朝の霧が晴れ、信玄が眼前に見たものは妻女山にいるはずの一万を越える上杉全軍だった。ついに川中島合戦の火ぶたは切っておとされた。不意を突かれて動揺する八千の武田軍将兵に対して、上杉軍による猛烈な攻撃が開始された。

二、車懸りvs鶴翼

「きつつきの戦法」を見破られ、この場の兵力を減らしている武田軍は苦戦を強いられた。妻女山攻撃隊が戦場に着くまで、なんとか持ちこたえようと、十二段に構えた「鶴翼の陣」で必死に戦う武田軍。これに対して「車懸りの陣」で攻める上杉軍は、信玄の本陣を固める十二段の備えを次々と破っていった。

上杉軍 車懸りの陣（くるまがかり）
自軍の部隊を円形に配置し、車輪が回転するように動かしていく陣形。次々に新手の部隊が突入するため、攻撃力を発揮しやすい陣形である。



武田軍 鶴翼の陣（かくよく）
鶴が翼を広げるように、本陣を中心として左右が広がった陣形。敵軍を中央に突撃させ、左右の羽をすぼめて包囲する陣形である。

三、一騎打ち

武田軍の苦戦が続いていた。

乱戦のさなか謙信公がただ一騎、風林火山の戦旗に囲まれた武田の本陣に乗り入れた時、信玄もまた一人であった。壊滅一歩手前の苦戦の中で、信玄の旗本はすべて本営の外で敵と斬りむすんでいた。戦国の世の宿命のライバルが、今その雌雄を決しようとしていた。馬上の謙信公が太刀を振りかざして斬りつける、信玄がそれを軍扇で受ける。

一太刀、二太刀、そして三太刀

やがて信玄の中間頭が駆けつけ、その突き出した槍が謙信公の乗馬を傷つけた。馬は驚き棒立ちとなり、次いで狂ったように走り去った。信玄はあやうく命拾いし、両雄の一騎打ちは終った。

四、川渡り援軍

合戦が始まってから三時間。戦局は血みどろの白兵戦にあり、総計二万の大軍が入り乱れた戦いで、武田軍の多くの武将が散っていった。

午前十時、妻女山を空しく衝いた武田軍の別動隊一万二千名が山を下り、川を渡って八幡原に駆けつけた。この援軍で上杉軍は挟み打ちにあい、形勢は逆転し始めていた。

五、収束

武田軍の援軍出現に上杉軍の陣列は崩れ始め、気力を取り戻して追いすがる武田軍。彼れの見え始めた上杉軍は、新手に武田軍に苦戦を強いられていった。

「卯の刻より辰の刻までは、上杉の勝ちなり。辰の刻より、巳の刻までは、武田の勝ちなり。」と、後に豊臣秀吉が評したこの激戦では、上杉・武田両軍とも未曾有の戦死者を出した。謙信公が部下とともに善光寺に帰り着いた時、日は西に傾いていたという。

こうして戦国史上最大の戦い「川中島合戦」は幕を閉じた。

見どころ Pickup 武田軍高坂弾正突撃!!

会場対岸での観覧は、川中島合戦の大きな見どころの一つである、高坂弾正率いる武田別動隊の川渡りを間近に見ることができるなど、会場正面とはまた違った楽しみ方もできます。